

11月 苺栽培管理表 (2020)

アグリ技研 (株)

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1	2	3	4	5	6	7
成熟期：肥料吸収量も増加する時期⇒①ウルル5号又は18号の5kg②アミクE5～10kg 週後半は防除適期						
8	9	10	11	12	13	14
			◎肥大促進期◎ ①ウルル5号5kg②アミクE5～10kg灌水処理			
15	16	17	18	19	20	21
栄養成長期	肥大促進期 ①ウルル18号5 = 10kg 又はかりつと1kg②アミクE5～10kg 週後半は防除適期					
22	23	24	25	26	27	28
				◎収穫開始期◎ ①コラーゲン・ラボ5～10kg		
29	30					
追肥	生殖成長期					
収穫期となり草勢維持に、電照や炭酸ガス処理、適正な温度管理を行います。 定植後約60～80日となり根域も制限されますので、アミクE（発根促進剤）やフショクフル（土壌改良剤）などを使用して草勢維持に努めましょう。予報は低温で推移です、葉や果実の展開を良くするために環境制御と合わせて収穫量に応じた施肥に努めましょう。						